

レポート・巣鴨信用金庫が始めた「すがも創業応援団」による創業支援の取り組み

地域のお客様の「夢の実現」に向け ワンストップで創業をサポート



巣鴨信用金庫では、4月から創業支援に特化した「すがも創業応援団」というプロジェクトを立ち上げた。キーワードは「地域のお客様の『夢の実現』」。本稿では、その具体的な取り組み内容についてレポートしていく。

巣鴨信用金庫にはもともと、販路拡大や創業・新規事業開発、相続、ビジネスマッチング、海外展開などといった企業の様々な課題をワンストップで解決する「すがも事業創造センター（通称S・biz）」という専門部署があり、ここでも創業支援は行われていた。だが、さらなる地域の活性化を図るためには、創業支援に特化したチームが不可欠だと考えたのである。

「時代の流れとともに事業者数が減少傾向にある中で、創業サポートに本腰を入れて取り組んでいかなければ、地域が衰退していつかしまう可能性もあります。そこで、地域で頑張る人の『夢の実現』を応援し、地域の活性化を図るために、すがも創業応援団を立ち上げ、今まで以上に創業サポートに力を入れて取り組んでいくことにしたのです」（志村幸輝さん・すがも事業創造センター）

この応援団のメンバーは3名。中小企業診断士の資格を持ち、現在はすがも事業創造センターに在席する志村幸輝さん、同じく中小企業診断士であり、現在は融資部に在席する樋口晃久さん、事務局としてこのプロジェクトを取りまとめる、創企画部に在席する柳田達夫さんというチーム編成だ。

異なった部署から、経験豊富なメンバーが集まることで、様々な見地から知恵を出し合い、組織横

2014年4月1日、巣鴨信用金庫では、地域の創業を応援するプロジェクト「すがも創業応援団」を発足させた。

すがも創業応援団は、「地域で頑張る人を応援する」をコンセプトに、専門知識を持った担当者（応援団員）が、事業の構想から事業計画の策定、資金計画、創業手続き、創業5年後までのフォローなどを、ワンストップでサポートするという仕組みである。

「時代の流れとともに事業者数が減少傾向にある中で、創業サポートに本腰を入れて取り組んでいかなければ、地域が衰退していつかしまう可能性もあります。そこで、地域で頑張る人の『夢の実現』を応援し、地域の活性化を図るために、すがも創業応援団を立ち上げ、今まで以上に創業サポートに力を入れて取り組んでいくことにしたのです」（志村幸輝さん・すがも事業創造センター）

この応援団のメンバーは3名。中小企業診断士の資格を持ち、現在はすがも事業創造センターに在席する志村幸輝さん、同じく中小企業診断士であり、現在は融資部に在席する樋口晃久さん、事務局としてこのプロジェクトを取りまとめる、創企画部に在席する柳田達夫さんというチーム編成だ。

異なった部署から、経験豊富なメンバーが集まることで、様々な見地から知恵を出し合い、組織横

断的なサポートを行うことができようになっているのである。

では、以下に「すがも創業応援団」が行う具体的なサポート内容についてみていきたい。

「夢」の段階から創業の相談を受け付ける

このプロジェクトのキーワードとなっているのが、「地域のお客様の夢の実現」。「こんな事業をするのが夢」「起業に興味があるが、まだ何も具体的には考えていない」といった漠然とした段階から創業の相談を受け付けているのが大きな特徴だ。

だが、通常の法人融資とは異なり、創業希望者を訪問活動の中で見つけ出すのは難しい。また、創業を漠然と考えている段階の人にとって、金融機関は敷居が高く感じてしまうこともあり、なかなか相談に来てはくれないものだ。

そこで、巣鴨信用金庫が創業支援に力を入れていることを広くアピールし、創業希望者のほうから気軽に相談に来てもらえるように、まずはすがも創業応援団の専

用ホームページを立ち上げることにしたのである。

ホームページでは、このプロジェクトの概要や相談方法について、分かりやすく説明するとともに、応援団員の写真付きメッセージ、S・bizで支援を行った先輩起業家たちへのインタビュー、創業準備のためのチェックシート、事業計画書のひな型などを掲載。創業希望者の「モヤモヤ」を解消し、起業を身近に感じられるような、分かりやすいコンテンツを豊富に揃えることにした。

例えば、先輩起業家へのインタビューでは、「仕事内容」「創業の動機や迷い、決意」「起業にあたっての準備等」「起業して良かったこと、辛かったこと」といった内容が記されており、先輩起業家の生の声を知ることができる。

また、創業準備のためのチェックシートは、先輩起業家が、創業当時を振り返って「こういう思いや知識が必要だったな」と思った項目がまとめられており、自分に足りない部分について気付くことができるものとなっている。

相談を希望する人は、ホームページの専用フォームから直接応援

団に相談の予約ができるようになっている。そして相談の際には、書類等は一切不要。創業を考える人にとって、臆することなく最初の一步を踏み出せるわけである。

しかし、創業は「夢の実現」につながる一方で、大きなリスクを背負う覚悟も必要になる。うまくいく保証はないし、一度ビジネスをスタートすると、数多くのお客様や取引先と関わることになるため、途中で辞めるにしても配慮が必要になる。

「創業するには『大きな覚悟』が必要だ。多くの困難に対しても、逃げ出さずに立ち向かう強い意思が必要となります。ホームページでは、そうした面についてもしっかりと記してあります。覚悟を持って創業を考える方に対しては、私たちも覚悟を持って応援していくということが伝わるように注力しました」（柳田さん）

外部の支援機関と連携し創業塾等の活用を促す

では、実際に創業希望者が相談に訪れたら、どのような流れでサ

応援団員からのメッセージ（HP）

「一緒に考えていきましょう！」
もやもやさんから、開業間もない方へ

「思いを整理できました」
モヤモヤしたアイデアのご相談から承ります。

「熱い思いを届けてください」
「お悩みを解決しましょう！」
●先輩たちの経験談や事例のご紹介
●参考しているセミナーのご案内
●店舗探検からの資金計画 などをお手伝いします。

「数字の考え方が分かりました」
事業計画と一緒にブラッシュアップいたします。

「お悩みを解決しましょう！」
●創業までに必要な理由
●店舗・事務所等の情報のご提供
●必要な資金の調達
●起業家交流会のご案内 などをお手伝いします。

「1人では考えられませんでした」
開業後のお悩み事も相談承ります。

●当初の事業計画を一緒に検証して再構築
●再構築した事業計画に対して資金のご相談
●販路拡大や事業改善
●ビジネスフェア等のご案内 などを行います。